

市民生活に関わる予算

「平成 30 年度予算重点事項」のうち、市民生活に直接的に関係する予算で、年度内に完成する施設や新規・拡充する施策をまとめた。

1 年度内に完成する施設

施 設	内 容	予 算 額
豊富学区市民ホーム	・豊富学区市民ホームの機能を旧ぬかた会館へ移転 ・旧ぬかた会館の内装、空調設備の改修及び、施設の長寿命化のための機械設備、外壁及び屋根等の保全工事を行い、施設の有効活用を図る	豊富学区市民ホーム移転業務 39,272千円 旧ぬかた会館施設保全業務 57,260千円
児童育成センター (男川・六名学区)	・待機児童が多く生じると予想される男川・六名学区に増設	放課後対策施設整備業務 88,265千円
岩津保育園(私立)	・園舎の増築に係る建設費に対し補助 ・鉄骨造平屋建 / 延床面積 385 m² ・定員 35人増	私立保育園園舎建替等支援業務 55,566千円
(仮)六供公園	・六供配水場の敷地の一部を活用し、街区公園を整備	(仮)六供公園整備業務 28,409千円

2 新規・拡充する施策

	施 策	内 容	予 算 額
新	女性活躍のためのリカレント教育の推進	・子育てや家事をしながらでも、自宅等で好きな時間にスキルアップ(学習)できるよう、「地方創生カレッジ」と連携し、e-ラーニングを活用	女性活躍推進業務 4,101千円
新	防災指導員の育成	・地域で防災を専門的に指導する防災指導員を育成 ・市民の防災意識の向上及び防災啓発のための活動を行う	防災指導員育成業務 9,349千円
新	おたふくかぜ予防接種	・おたふくかぜの合併症である難聴の発生を防ぐこと等を目的とし、予防接種費用の一部を助成 ・接種対象 1歳児	予防接種業務のうち おたふくかぜ予防接種委託料 7,049千円
新	地域力強化の推進	・コミュニティソーシャルワーカーを本庁及び額田センターに配置 ・住民が主体的に地域課題を把握して解決を試みる体制づくりを支援	地域福祉推進業務 15,509千円
新	介護保険関係資格取得研修受講料等の補助	・介護サービス事業所に所属する職員の資格取得のための研修受講料や受験手数料等の一部を補助 ・事業所が負担した対象経費の2分の1の額(上限10万円)	介護保険関係資格取得研修受講料等補助業務 3,000千円
新	きれいで快適なまちづくりの推進	・規制区域「ポイ捨て等防止重点区域」・「路上喫煙禁止区域」の設定 ・新たに条例を制定し、キャンペーン等で周知 ・平成31年4月施行予定	環境美化啓発業務 9,445千円

	施 策	内 容	予 算 額
拡	クリーンセンターの受入品目・受入時間の拡充	・中央クリーンセンター＝従来の可燃ごみ、粗大ごみに加え、不燃ごみ、缶・びん、3分別、新聞・雑誌等の資源類を追加 ・八帖クリーンセンター＝従来の可燃ごみに加え、缶・びん、3分別、新聞・雑誌等の資源類を追加 ・月～金曜日の昼時間（正午～午後1時）も受入可能とする	リサイクルプラザ管理運営業務 344,655千円 ごみ焼却施設管理運営業務 347,275千円 ごみ処理施設管理運営業務 1,223,566千円
拡	旧耐震住宅除却事業費の補助	・道路に面した一定の高さ以上のブロック塀等を撤去する費用を補助対象に追加 ・補助対象経費の2分の1の額（上限10万円）	旧耐震住宅除却事業費補助業務 9,000千円
新	木造住宅耐震改修費の補助に受領委任制度を導入	・耐震改修工事を実施した業者が、申請者の委任を受け補助金の受領を代理で行うことができる制度 ・申請者の当初の費用負担を軽減	住宅・建築物耐震化事業費補助業務のうち 住宅・建築物耐震化事業費補助金 117,154千円
新	空き家の流通・活用の促進	・空き家バンクを設置し、空き家情報を集約・発信 ・空き家バンク制度を利用して空き家を売却する所有者に対し、専門家が行う建物の劣化や不具合事象に係る調査費用の2分の1を補助（上限4万円）	空き家流通活用促進業務 1,616千円
拡	市税等のクレジットカードによる納付制度の導入	・市税等をクレジットカード決済で納付できる制度を導入 ・平成31年4月開始予定	納付機会拡充業務 26,435千円 収納管理システム運用管理業務 19,323千円

	施 策	内 容	予 算 額
拡	証明書のコンビニ交付サービス	・マイナンバーカードを利用し、コンビニエンスストアで証明書を交付するサービスに、岡崎市に本籍があるかたの戸籍証明書と戸籍の附票を追加 ・平成 31 年 1 月交付開始予定	証明書コンビニ交付業務 5 8 , 4 6 9 千円